

社会福祉法人 共生の森通信 Forest

第32号 令和6年
1月1日(月) 発行

発行元 社会福祉法人
共生の森

宮城県遠田郡涌谷町涌谷字築道西 1-2
TEL 0229-42-2589
Email syppk145@ybb.ne.jp
URL https://kyouseino-mori.com



新年あけましておめでとうございます

何卒、これまで同様のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。
皆様のご多幸とご健勝をご祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様、関連する事業所の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は社会福祉法人共生の森に対し、ご指導・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルスが昨年5月に5類に移行後、春・秋のバザーや各種計画した行事をすることが出来ました。
また、関連した涌障協の芋煮会、JA祭・産業祭等のイベント行事に参加することが出来ました。
新型コロナウイルス・インフルエンザについては油断せず基本的対策を守って参ります。
今まで通りにこれからも役職員一同協力のもと利用者寄り添った『利用者笑顔、家族に安心を、地域に貢献を』安心安全な明るい施設を追求し利用者第一で運営してまいります。



理事長
菊地 三善



秋晴れのもと10月22日(日)に、共生の森「全員集中」秋のバザーが施設内で開催されました。今回は、飲食も可能となり、焼きそば・焼き鳥(ジュ〜ジュ〜)は、1時間程で売り切れ。幸せそうに頬張る利用者の満面の笑顔。又、衣類・瀬戸物のブースでは通所する利用者の年齢が世代交代に入り、交流の少なかった保護者の方々の気働きがあり、積極的に立ち働いてる姿が印象的でした。

又、リサイクルコーナーでは掘り出し物を求め、担当の支援員と値段交渉をするなど和気藹々の雰囲気。

つい最近も「バザーで買ったパンジー・ピオラが綺麗に咲いてますよ!」「あのリンゴ程よい酸味があり、美味しかったです!」など地域の方々から具体的な嬉しいお声掛けを頂いています。

細部に関しては省みる点もありましたが、これからも皆様のお力をお借りし、緊張感をもって、ワクワクする森のストーリーを利用者と共に育てていこうと考えています。本当にありがとうございました。

おかげさまで…
来場者数 450名
総売上げ金額 ¥594,814
売り上げは利用者工賃に還元致します。



心温まる善意
地域の皆さんから法人の活動にご協力いただきました。ありがとうございました。

- 桑原みね子様 野菜類
- 西條 幸雄様 野菜類
- 涌谷保育園様 果物類
- 松崎 伸夫様 野菜類
- 小島 玲子様 野菜類
- 江淵 和夫様 菓子類
- 榊原様 飲み物
- 氏家様 野菜類
- 都沢様 果物類
- 相沢 康夫様 自動車部品
- 匿名希望様 20,000円



結の郷 活動紹介



創作活動



野菜菜園 小ねぎを植えました

運動活動 音楽に合わせて皆で踊りを踊ってみました♪

共生の森 活動紹介



共生の森では、豆選別、銅線取り、ハンガー洗浄等の作業をしています。
季節に応じた野菜も収穫しています。
利用者さん達は、休憩、給食の時間も忘れる程毎日一生懸命作業に集中して、頑張っています。

豆選別



銅線取り



ハンガー洗浄



各種イベント参加

芋煮会

涌谷町障害者支援協議会で行っている、芋煮会に参加しました。
演芸をみて一緒に踊ったり、共生の森利用者出し物を行った後に、いも煮とおにぎりを堪能しました。



もくもくランドで余暇活動

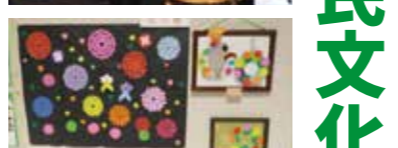
共生の森のみんなで登米市津山のもくもくランドに行きました。木工品やお土産をみて、自分の好きなものを買いました。



文化活動作品発表会

共生の森関係者で文化活動の発表会を行いました。
町民文化祭に展示した作品を、講師の方に解説頂き、皆さんの良かったところ、頑張ったところを教えてもらいました。
各活動で一生懸命取り組んだ人、素晴らしい作品を作成したとして、日野茜さん、戸澤和子さん、土生木真澄さん、奥野勇さん、赤田ほのかさん、門間仁悦さんがMVPとして表彰され、全体のグラウンドチャンピオンに奥野勇さんが選ばれました。

町民文化祭見学



涌谷町の町民文化祭に参加しました。共生の森文化活動で一年かけて作成した作品を展示してもらい、ボスコロの大野先生に音楽を習った人たちは、ステージで発表を披露しました。